

[ご意見 36]

Subject: 意見箱への投書

今までPTAの方々とは、一步おいていたのですが、悔しくて情けなくてこの意見を投書します。

ジャックマンPTA会長さんの手紙を見て、私本当に感動しました。この方は私たちの子供のことを本当に考えてくださっているのだと思いました。それに引きかえ理事の方々って、20人も会議に出ている、何も言わないってどうなっているのでしょうか。心が無い人たちなののでしょうか。これだから、理事の方々はどうもPTAや学校の現場と乖離していくのでしょうかと、怒りがこみ上げてきたのです。

5月の説明会で三菱商事の桜井理事さんが私たちや子供を守るのではなく避難する発言をされましたね。そのときも、日本総領事館の方もいたのに誰も制止する発言もありませんでした。また9月の説明会では、さも自分を他の理事さんに認めて貰いたいのか、何が言いたいのか、川村理事さんを始め、父母の前で白々しく泣き叫んだり、私たちを公の場所にも拘わらず、恫喝したりして下さいました。私たちは株主総会の株主でも、組合の断交の場の組合員でもないことを御理解していないのかなと思いました。世界一の国になった日本を代表する企業のニューヨークの社長理事さん達が、この程度の田舎者なのかとがっかりしたのですよ。

ここは、あなた方の従業員のお子さんもいる学校なのですよって、思っていました、主婦の私がしゃべることではないのだろうと今までは黙っていました。

こんなことを思うのは馬鹿な教育パパ・ママの戯言なののでしょうか。私達は社長さんと違って偉くないかもしれないですけど、一生懸命子供を育てる為に生きています。

社長理事さん達は子供のことを知らないのかも知れないのですが、教室や通学のバスでお漏らしをしないようにとか、子供どうしのささいなことで親までも巻き込んで泣き笑い、そして子供どうしの喧嘩をみてきたりして子供の成長を見ているのです。

そのことを理解して心配して下さっている校長先生を始め先生達を信頼しているからこそ、この学校に通わせているのです。

社長理事さん達が少しでも私たちに歩みよっていろいろな話を聞いて、考えてくださったのなら、PTAとここまで意見が乖離することもなく、私たちも売却に協力したのだろうと思います。本当はきっと学校の現場の状況を伝え社長さん達のことをリードするはずの審議会の事務の人たちも、前局長さん以上に自己利益だけを考えて、何もお伝えしなかったのでしょうか。ここ3、4ヶ月は今まで以上に、社長理事さん達を暴走させて、ますます審議会の状況を悪化させているでしょうね。

私はニューヨークの日本人学校に子供を通わせて誇りに思い、またそれを支える日本企業はずばらしいのだと信じていましたが、今その思いが一気に崩れ去って、とても悲しいのです。

子供のための審議会でもなく、子供を食い物にしている日本企業の集まりだから、あなたもその企業の一員として黙りなさいとも言う、社長理事さん達あなた方は最低ですよと思い、この意見をしました。

最後に、私たちがジャックマンさんを会長さんに選んで良かったなと思ったのは、「こどものために」考えてくださっているだけでなく、理事社長さん達を早く訴えろという意見も多い中、最後までスポンサーのはずの理事さんたちを信じて和解の道を残すよう頑張ってくださいているお姿がせめてもの私たちの誇りです。

2005年11月24日

日本人学校 一父母より